

## 第2学年 生活科

### 教科目標

- ① 自分と身近な人々及び地域の様々な場所、公共物などのかかわりに関心を持ち、地域のよさに気づき、愛着をもつことができるようにするとともに、集団や社会の一員として自分の役割や行動の仕方について考え、安全で適切な行動ができるように育てます。
- ② 自分と身近な動物や植物などの自然とのかかわりに関心を持ち、自然のすばらしさに気づき、自然を大切にしたり、自分たちの遊びや生活を工夫したりすることができるように育てます。
- ③ 身近な人々、社会及び自然との関わりを深めることを通して、自分のよさや可能性に気づき、意欲と自信をもって生活することができるように育てます。
- ④ 身近な人々、社会及び自然に関する活動の楽しさを味わうとともに、それらを通して気付いたことや楽しかったことなどについて、言葉、絵、動作、劇化などの方法により表現し、考えることができるように育てます。

### 学習活動

月	単元・題材名	時数	学習活動
4	○ 2年生だ うれしいな ・ 学校の春をみつけよう ・ 1年生をむかえよう ・ 春のまちを歩こう	9	・ 春の身近な地域の様子や自然を観察したり、新1年生と交流したりする活動を通して、四季の変化や、春を迎えて生活が変わったことに気づくとともに、自分の役割が増えたことが分かり、自分自身の成長を喜び意欲的に生活する。
5 10月 まで 継続	○ おいしくそだて わたしのやさい ・ 野さいをそだてよう ・ 野さいのせわをしよう ・ 野さいをしゅうかくしよう ・ サツマイモをしゅうかくしよう ・ 野さいのことをつたえよう	11	・ 身近な植物の栽培に関心を持ち、世話の仕方を自分で調べたり、人に聞いたりしながら、大切に世話をする中で、それらに生命があることや成長していることなどに気づくとともに、植物に愛着をもち、継続的に育てる。
6	○ どきどき わくわく まちたんけん ・ まちのことを話そう ・ まちたんけんの計画を立てよう ・ まちたんけんに行こう ・ まちたんけんのことをつたえよう ・ まちでみつけよう	9	・ 身近な地域に出かけ、地域の人々と関わりをもち、さまざまな場所やものを調べたり、利用したりして、それらが自分たちの生活を支えていることや楽しくしていることが分かるとともに、地域に親しみをもち、人々と適切に接したり、安全に気を付けて生活する。
7	○ 生きものなかよし 大作せん ・ 生きものをさがしに行こう ・ 生きものをつかまえよう ・ 生きものをそだてよう ・ 生きもの広場にしようたいしよう ・ 夏休みにしたことをつたえ合おう	9	・ 生き物を採集したり、飼育や観察をしたりすることに関心を持ち、それらの育つ場所、種類による世話の仕方の違い、変化や成長の様子、自分たちと同じように生命をもっていることなどに気付くとともに、生き物への親しみをもち、大切に飼育を続けたり、自分たちが育てた生き物のことを他者に伝えたりする。
9	○ うごく うごく わたしのおもちゃ ・ うごくおもちゃをつくらう ・ もっとくふうしよう ・ みんなであそぼう	12	・ 身近にあるものを使って動くおもちゃをつくり、友達と競争したり、工夫を教え合ったりしながら、自分なりに改良することを通して、動くおもちゃのおもしろさやふしぎさを実感するとともに、遊び方を工夫しながらみんなであそびを楽しむ。
10	○ みんなで行こうよ つかおうよ ・ 図書館へ行こう ・ 図書館のことを聞いてみよう ・ 行ってみよう つかってみよう ・ 空を見てみよう	6	・ 身近な公共施設へ行き、安全に気をつけて施設を利用する活動を通して、公共施設やそこにある公共物はみんなですべきものであることや、それらを支えている人々がいることが分かり、大切に使ったり、安全に気を付けて正しく利用する。
11	○ もっと なかよし まちたんけん ・ まちたんけんの計画を立てよう ・ まちの人に会いに行こう ・ もっとまちの人となかよくなろう ・ なかよくなった人のことをしようかいしよう ・ まちでさがそう	12	・ 地域で生活したり働いたりしている人々と、話したり、いっしょに活動したりするなど、繰り返しかかわる活動をして、地域のよさに気づき、地域の人や場所への愛着を深めるとともに、人々と適切に接したり、地域で安全に楽しく生活したりする。
12	○ 聞いて 聞かせて まちのすてき ・ ふりかえろう まちのすてきなできごと ・ まちのひとに つたえる じゅんぴをしよう ・ まちのすてきをつたえよう ・ はっぴょう会をひらこう ・ 冬の行じにさんかしよう	10	・ 地域の人と繰り返しかかわったことや、そのかかわりを通して分かったことなど自分にとって心に残った出来事を、新聞やポスター、パンフレットなど、伝えたいことに応じた適切な方法を選択して表現し、友達や地域の身近な人々とかかわることの楽しさが分かるとともに、地域の人々と進んで交流する。
1 2 3	○ あしたへジャンプ ・ 大きくなった 自分のことをふりかえろう ・ すてきなところを教え合おう ・ 大きくなった自分のことをまとめよう ・ ありがとうをとどけよう ・ すてきな3年生になろう	27	・ 自分自身の成長に関心を持ち、これまでのことを振り返ることを通して、自分が大きくなったこと、出来るようになったことや役割が増えたことなどを実感し、それらには、多くの人々の支えがあったことに気付くとともに、これまでの生活や成長を支えてくれた人々に感謝の気持ちを持ち、その気持ちを伝えるとともに、これからの自分自身の成長に願いをもち、自信をもって意欲的に生活する
授業時数の合計		105時間	

## 生活科の評価

観 点	評 価 基 準	評 価 方 法
生活への関心・意欲・態度	自分と身近な人々及び地域の様々な場所、公共物、身近な動物や植物などの自然とのかかわりに関心を持ち、それらに関する活動の楽しさを味わって、意欲的に学習しようとしているかどうかという観点からみます。	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 活動の様子</li> <li>• 記録カード</li> <li>• 表現の工夫</li> </ul>
活動や体験についての思考・表現	集団や社会の一員として自分の役割や行動の仕方について考え、安全で適切な行動ができているか。自然を大切にしたり、自分たちの遊びや生活を工夫したりしているか。活動を通して気付いたことや楽しかったことなどを言葉、絵、動作、劇化などの方法により表現したり、考えたりすることができているかどうかという観点からみます。	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 身近な環境、身近な人へのかかわりの様子</li> <li>• 自分の成長の様子の 気付き</li> </ul>
身近な環境や自分についての気付き	身近な人々、社会及び自然とのかかわりを深めることを通して、地域のよさや自然のすばらしさ、自分のよさや可能性に気付いているかどうかという観点からみます。	などで、総合的に評価します。